

JTU-HYOGO  
兵庫高等学校教職員組合  
日本教職員組合(日教組)

# 兵高教新聞

裏面紹介

◇ 2023年度当初予算案概要(続き)  
◇ 人権教育ひょうご春季学習会案内 他

神戸市中央区中山手通 4-10-5 神戸市教育会館内 TEL078-261-0829 FAX078-261-1094 E-mail:hyokokyo@pearl.ocn.ne.jp

発行人: 西村恭介 編集: 兵高教書記局

## 2/7 兵庫県2023年度当初予算案発表

### =教育委員会関係3,157億800万円(対前年度53億7,200万円減)=

兵庫県は2月7日、2023年度当初予算案を発表しました。一般会計予算は2兆3,597億円(対前年度より23.6億円減(△1.0%)、県教育委員会関係の予算は約3,157億円で昨年度より約54億円減(△1.7%)となっています。なお、2023年度教職員定数案も同時に公表されています。

県教育委員会は、施策展開の方向性として「第3期兵庫教育創造プランの基本方針に基づき、新型コロナウイルス感染症を教訓に、従来の発想にとらわれない創意・工夫を行いながら、重点テーマである『未来への道を切り拓く力の育成』に向けて取り組む」としています。

予算区分別にみると、教育推進費(3.3%増)、学校運営費(14.4%増)、学校設備費(29.9%増)などが増額、生徒数減にともなう高等学校等就学助成費(△3.7%)、教職員の若返りによる人件費(△2.8%)などが減額となっています。

県教育委員会の予算要求の概要(主要事項)のうち、県立学校に関する主な新規および重点事項は以下の通りです(予算額の1万円未満は切り捨て、※は一部国庫、☆は国庫。■は新規事業)。

◆第4期「ひょうご教育創造プラン」の策定新  
第3期「ひょうご教育創造プラン」の計画期間満了にともない、現プランの成果や課題、社会情勢の変化、喫緊の教育課題等をふまえ、第4期「ひょうご教育創造プラン」(2024~2028)を策定

◆「生きる力」を育む教育の推進  
「確かな学力」の育成  
○国際理解を深める教育の推進  
・高校生留学促進事業 (2,464万円※)  
田安の進行や航空運賃の高騰などをふまえ、長期留学費用の補助額を増額

○魅力と活力ある高校づくりの推進  
・県立高等学校教育改革第3次実施計画の推進  
・県立高校魅力アップ推進事業新(5,586万円)  
各校が定めた教育目標に基づき、日々の教育活動の中で創意工夫に努め、「学びたいことが学べる学校づくり」を一層推進するため、全県立高等学校の特色あるとりくみを支援(従来のインスパイアハイスクール事業に代わる事業)

・発展的統合校交流支援事業新(240万円)  
2025年度の発展的統合に向け、統合対象校の伝統・特色を継承・発展させた統合校の具体的な

○教職員の魅力発信事業新(156万円)  
全国的に教員志望者の減少や教師不足が課題となる中、質の高い教員をより多く確保するため、PR動画の製作や講座等の実施により、教員の魅力を発信

#### 特別支援教育の推進

○次期特別支援教育推進計画の策定新

「兵庫県特別支援教育第三次推進計画」のとりくみを評価検証し、次期計画を策定するための検討委員会を設置するとともに、通学支援部会を設置し、長距離通学の改善・解消に向けたスクールバスの運行方法を検討

○特別支援学校の整備

・むこがわ特別支援学校の整備 (23億4,570万円※)  
・阪神北地域新設特別支援学校(仮称)の整備 (13億4,994万円※)  
・但馬地域における特別支援学校の発展的統合新 (1億2,172万円)  
・東播磨地域の知的障害特別支援学校狭域化対策新 (4億4,148万円)

①いなみ野特別支援学校の建替(2億1,950万円)  
②市立学校施設活用による新設(1億4,048万円)  
加古川市立平荘小学校跡地(2023年度末閉校)を活用

③東はりま特別支援学校校舎の増築(8,149万円)  
○特別支援教育センターの機能強化新(537万円)  
2023年4月1日に県立特別支援教育センター(神戸市)を県立教育研修所(加東市)に移転し、連携することで研修機能を強化するとともに、教育相談体制を充実

◆子どもたちの学びを支える環境の充実  
○教員の魅力発信事業新(156万円)  
全国的に教員志望者の減少や教師不足が課題となる中、質の高い教員をより多く確保するため、PR動画の製作や講座等の実施により、教員の魅力を発信

○教職員研修の充実 (6億3,816万円)

#### 働きがいのある学校づくりの推進

○教員の業務改善モデル事業新(100万円)

教職員の恒常的な時間外勤務の実態を分析するため、学校業務改善の調査研究を実施

○県立学校業務支援員配置事業(1億1,958万円)  
県立学校教員の業務負担軽減を図るため、現在配置している業務支援員の配置時間を拡充  
配置人数153人(全県立高等学校全日制126校、全県立特別支援学校27校)  
勤務時間週15時間×42週(従来は週9時間)

○ICTを活用した業務効率化の推進  
・就学支援制度オンラインシステムの導入新  
※運用開始2025年4月(予定) (5,940万円)  
・県立学校教職員給与関連申請システムの改修新  
※運用開始2024年4月(予定) (1,210万円)  
・県立学校教職員旅費システムの改修新  
※運用開始2024年4月(予定) (1,243万円)

・特別支援教育就学奨励費システムの改修新  
※運用開始2024年4月(予定) (2,475万円)  
◆就学環境の整備・充実  
○ひょうごの未来を担う高校生等の部活動等応援事業新(3億9,500万円)  
生徒等が充実した学校生活を送ることができ、環境整備として、授業や部活動で使用する用具・備品、各校の状況、特色に応じた整備を集中的に実施(2023~25年度、総額12億円)

○県立学校環境充実事業の実施新(15億8,136万円)  
・選択教室への空調整備新(510室) (3億8,250万円)  
・体育館(避難所)空調整備新(52校) (9億3,500万円)

・発展的統合にともなう整備新(3,053万円)  
・学校施設の緊急修繕・環境整備新(5億641万円)

・県立学校普通教室棟のトイレ改修(10億円)  
以上は2023~27年度・5年間の総数

ICT等の先進的な学習基盤の整備  
兵庫県GIGAスクール運営センター設置事業  
(5,766万円※)

教員のICTを支援し、ICTを活用した学びを推進するため、各学校からの問い合わせ窓口となるGIGAスクール運営支援センター等を県教育委員会および市町教育委員会等に設置するとともに、ICTの活用に関して各市町の課題や好事例の共有等を行う協議会を設置し、広域連携を図る。

教育費の負担の軽減に向けた経済的支援  
就学支援事業 (87億1,858万円※)  
家庭の教育費負担を軽減するため、授業料に充てるための就学支援金を支給  
高校生等奨学給付金事業の拡充 (11億7,113万円※)

授業料以外の教育費負担を軽減するため、低所得世帯の生徒に対して奨学のための給付金を支給  
対象・支給額等は表1参照

新型コロナウイルス感染症にかかる感染防止対策  
県立学校の感染症流行下における学校教育体制整備事業 (4億905万円※)

感染者等が発生した学校において、教育活動を継続するための体制整備に、追加的に必要となる保健衛生用品等の購入や、効果的な換気対策等に係るとりくみを支援  
対象：全県立学校165校(分校含む)

内容：感染症対策  
(消毒液等保健衛生用品の追加的な購入等)  
換気対策(サーキュレーター等)  
補助上限額は表2参照

県立学校への女性用品の整備事業(800万円※)

長引く新型コロナウイルス感染症の影響で経済的に困窮し、女性用品を購入することが困難な生徒が在籍していることから、生徒が必要に応じて女性用品を利用できる環境を整備し、安心して教育を受けられるよう、県立学校に女性用品を整備

表1

Table with 4 columns: 対象世帯, 年間支給額, 支給の考え方. Rows include 生活保護, 非課税 (年収約270万円未満世帯), and 専攻科.

※15歳以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる場合

(負担割合 国1/3、県2/3)

表2

Table with 5 columns: 学校種, 人数基準, 金額, 校数, 所要額. Rows include 中等教育学校(前期), 中等教育学校(後期), 高等学校, 特別支援学校(高等部のみ設置), 特別支援学校, 高等学校(通信制のみ設置).

「人権教育のための国連10年」  
兵庫県推進連絡会



### 「人権教育ひょうご」 春季学習会のご案内

とき 2月26日(日) 14:00~16:00【受付13:30】

ところ ラッセホール 2階「ブランシュローズ」

内容 「今さら聞けない 同和教育と部落問題」  
同和教育や部落問題について、「同和教育って何?」というような基本的なことについて、Q&A形式で学習していきます。



【会場案内】  
ラッセホール  
2階 ブランシュローズ  
神戸市中央区中山手通4丁目10-8  
(TEL) 078-241-2345  
(FAX) 078-242-5569  
神戸市営地下鉄「県庁前」駅より約500m  
阪神・JR「元町」駅より約600m  
阪急「神戸三宮」・JR「三ノ宮」駅より約1km

主催 人権教育ひょうご (「人権教育のための国連10年」兵庫県推進連絡会)

事務局団体 自治労兵庫県本部 部落解放同盟兵庫県連合会 ひょうご部落解放・人権研究所  
兵庫高等学校教職員組合(兵高教) 兵庫県教職員組合

連絡先 兵庫県教職員組合 教文部  
神戸市中央区中山手通4丁目10-8 (TEL) 078-241-2345

※新型コロナウイルス感染症の流行状況により、開催方法等変更することがあります。

青年層を対象とした学習会です。積極的なご参加をお願いします。  
参加人数の概数を報告しますので、書記局までご連絡ください。

### 兵高教第37回定例中央委員会

とき 3月25日(土) 13:30~16:30 (13:00~受付)  
ところ 神戸市教育会館501号室

※各支部・専門部の参加体制確立をお願いします。  
中央委員の登録および傍聴申込の締切は3月17日(金)17時です。  
対面参加を原則としますが、オンライン参加をご希望の方は、事前に書記局までご相談ください。

2023年4月9日執行予定  
兵庫県議会議員選挙(西宮市)にむけ

### 小西ひろのり 兵教組書記長 を予定候補者として推薦決定!!

#### 県議会には学校現場を知る議員が必要です!

県の教育施策は議会で決定します。子どもたちが安心していきいきと過ごせる学校づくり、働きやすい職場づくりのために、学校現場の真の姿・厳しさをよく知る議員の存在が不可欠です。

- ◆1976.3 兵庫県西宮市生まれ(現在も西宮市在住)
- ◆西宮市用海小学校・今津中学校・西宮今津高校・都留文科大学卒業
- ◆1999~ 川西市立牧の台小学校・神戸市立美野丘小学校・川西市立陽明小学校勤務
- ◆2007~ 兵教組青年部長(2年)、執行委員(5年)
- ◆2012~ 川西市立明峰小学校・バールセロナ日本人学校勤務
- ◆2018~ 兵教組書記次長(3年)
- ◆2020.3 兵教組専従役員(教職を退職)
- ◆2021~ 兵教組書記長

